

仙南歯科医師会だより 第 26 号

緊急事態宣言も解除され社会も少しずつは平常に近づきつつあります。歯科診療に関しても自粛や延長は終了し通常の診療に戻ってゆく流れですが、患者さんの予約が急に増えるわけでもありません。しばらくは厳しい経営環境が続きますが協力して乗り切ってゆきましょう。会務においても大人数の集まりはまだいろいろな配慮をしながら開催という事になります。例年の各種事業もやれることとやれないことが出てきております。なかなか皆様にお会いできない日が続いておりますので次第に会の結束力が失われてゆくことを心配しております。苦しい時にこそ会員で結束しお互いに助け合って進んでゆきたいと思っております。御協力の程よろしくお願いいたします。

なにか**お困りの事あるときには執行部に御相談ください。**

仙南歯科医師会 会長 玉野井 修

令和 2 年度 第 3 回 仙南歯科医師会役員会 議事録

令和 2 年 6 月 3 日

於：和洋亭ぶざん

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理・厚生	地域保健	学術	在宅歯科
玉野井	目黒	千木良	小屋	小田部(晃)	井上	佐藤(郁)	小田部(晃)	飯淵(信)	榊原	武者
○	○	○	○	○	○	○	兼務	○	○	○

社保	総務	総務	総務	学校歯科	広報	監事	監事	オブザーバー	
森	後藤(拓)	菅野(真)	伊藤(利)	西村	井上	小野	遠藤	小田部(岳)	山崎
○	○	○	○	○	兼務	○	○	○	○

次第

1. 開会 専務理事 小屋 博
2. 挨拶 会長 玉野井 修

ほとんどの会議等が中止なので、皆さんに直接お会いするのはこの役員会くらいです。本日は全員出席、是非協議の程を。

新型コロナは、緊急事態宣言が解除され収束してきている。**エタノールやマスクは市場にも出回ってきたので、今後は助成金関係の手続きを会員周知していきたい。**会務自体は増やしていきたい。具体的には、体制整備委員会、宮歯からポータブルユニットを購入など。委員会は、各委員長の方で見直しをし、今年やることを提案して頂きたい。本日もぶざんで時短での会議です。簡潔な協議を。コロナのため会の結束が低下していると思われます。顔を合わせる少ない機会ですが、結束して会員と地域のためやっていきましょう。

3. 各支部報告

- ① 柴田：(小田部(晃)先生) 6/10 支部役員会予定。支部総会は書面決議を検討中。
- ② 白石：(小野先生) 5/30,31 **各会員へ支援金**、マスクを配布。乳幼児健診はグローブを一人一人交換する事となった。学校健診は9月ころからの予定。**蔵王町長選**は選挙になりそうとの事。
- ③ 角田：(目黒先生) 事務局(荒さん) 体調不良。7月**角田市長選**。新人3名立候補。黒須候補より推薦

依頼。角田支部としては推薦依頼が来たら受ける予定で検討。丸森町では小学校が7つから2つに統廃合。

4. 協議

1) 新型コロナウイルスの対策について

① マスク、消毒液等備蓄について

- ・マスク (P6) : 9609 枚残。会で備蓄し、必要あれば会員に配布予定。
- ・エタノール : まだ会に来ておらず、着次第会員に周知・配布を考える。
- ・マスク、エタノールの備蓄場所は専務に一任する事となった。
- ・東北大からフェイスシールド 10 枚 : 枚数が少ない為、会でストックしておく。

② 各種補助金について (P7~P11)

- ・小田部 (晃) 先生 (医療管理委員会)、千木良先生 (宮歯医療管理)、榊原先生 (実際に申請中) を中心に、会員への対応を検討。

③ 今後の会務について (、厚生事業、学術講演会、社保関連、地域保健関連、病診連携関連、各市町連絡協議会など)

- ・ **定例会: 8/26 開催**。弁当のみ。中核病院を広く使う方向で。
- ・ 6 月歯と口の衛生週間事業 : 中止。県内他支部も開催しない方向。
- ・ 11 月いい歯の日事業 : 白川学校保健会中止。角田・丸森健康福祉まつりも中止。
- ・ 厚生事業 : 緊急の案件がなく、他の事業がどうなるか確認してから検討。
- ・ 学術 : 地区担当社会未開催。その後検討する。E ラーニングの使用など変更がある。
- ・ 社保 : 伝達講習会開催を検討する。施設基準などの情報は会員へ FAX する予定。
- ・ 学校歯科関連 : 飛沫対策のため、昼の歯磨きを中止する方向の学校が出てきている。日学歯の学校健診などへの対応についての指針が来週各会員へ周知される予定。それを確認し、各学校医で対応して頂く。
- ・ 宮城県南歯科病診連携協議会 : 開催予定 (7~8 月頃)。中核病院の新院長との顔合わせ、コロナに対する対応などについて確認する。
- ・ 保健所立ち入り : 経過をみる。
- ・ 2 市 7 町の協議の場 : 今年は開催を見送る。
- ・ 税務 : 所長が変わるのであれば税務署への表敬訪問は行い、講習会は後で検討 (開催は困難)。
- ・ **各委員会: 次回役員会まで検討してくる**こととなった。

④ その他

- ・ 榊原先生 : **村田町から医師・歯科医師などの医療従事者に 5 万円の助成金が出た**との事。

2) その他

- ・ **首長選 (P30)** : 今年度は、角田市、蔵王町、大河原町、白石市で予定。どの候補を推薦するかどうかなどは、**各支部の方針を仙南歯科医師会で支持する**事となった。

5. 報告

1) 会長 (玉野井先生) : 連盟からの資料について (別資料)。支部会長会の報告。連盟評議委員会は書面決議、代議員会は事前に投票用紙が送付されてくるので、書面のみでも良いが、実際の会議も開催されているので参加することも可能との事。

2) 副会長

(千木良先生) : なし。

(目黒先生) : **桜井充参議院議員が自民会派入り**。宮歯連盟では対応を検討中。

3) 宮歯理事 (小田部 (晃) 先生) : 5/27 理事会報告。

4) 宮齒常務理事：

(山崎先生)：**災害時歯科保健医療提供体制整備事業**について (P12) (仙台、岩沼、塩釜地区で**ポータブルユニットなどを申請中**)。訪問実施歯科医療機関名簿、障がい児・者歯科診療実施医療機関名簿について (P16～P26)。

(小田部(岳)先生)：コロナ関連情報は頻回に更新。宮齒 HP で確認を。一括アンケート締め切(6/10)、Web 会議の活用 (zoom)、コロナ関連給付金・融資について、日歯広報に山崎先生の記事 (台風 19 語関連) が掲載されたことを周知。

5) 専務理事 (小屋先生)： 会務報告 (P1)。

6) 委員会

- ・総務 (後藤先生) 封筒 1000 枚作成。各支部へ配布。
- ・会計 (佐藤 (郁) 先生)：**休日当番報酬を各支部へ振り込んだ**ことを報告。
- ・社保 (森先生)：電話再診などについて、会員周知 FAX する。
- ・在宅 (武者先生)：宮齒より施設へ、訪問歯科診療再開のお願い (文書) について説明 (P27)。在宅アンケートについて報告。
- ・体制整備 (飯淵先生)： 第二回体制整備委員会報告 (P28~29)。**事務員雇用については来年度総会で承認を目指す**。7月の第3回委員会には岩沼歯科医師会守専務を招聘予定。

7) その他

- ・(玉野井先生)：読売新聞の記事への対応は支部会長会でも出た。今は対応が難しい状態との事。

6. その他 なし

7. 監事講評 監事 遠藤 実

連盟広報の花田先生の記事がとても素晴らしかったので参考にしてください。新型コロナウイルス感染からの敗血症は細菌との混合感染であり、口の中を清潔にすることはかなり重要との事。もっと強く情報発信をお願いしたい。今後、収束に向かい、仙南歯科医師会も活動できるようになると良いです。

8. 閉会 副会長 目黒 一美

メディアを見てもコロナの話題ばかり。緊急事態宣言が解除になったと思ったら、今度は東京アラート、ウィズコロナ。60%が抗体を持つまで収束しないと。ここ1～2年はウィズコロナで。

(議事録 総務理事 菅野真人)

【後記】

季節柄だいぶ気温も上昇し、ニュースを見れば コロナか豪雨か熱中症の話題ばかりになっております。

そんな中、仙南地区の多くの学校で昼食時の歯磨き禁止には正直驚きました。新型コロナウイルス感染症はやはり怖い感染症ですが、学校は恐れあまり本質を見落としてしまっていないか?と思うと同時に、学校再開に向け学校側に適切な指導を行えなかった(遅かった)歯科医師会の至らぬ所でもあると思います。

会として、個人としても必要なこと、リスクなどあらゆる可能性を想定しながら対策をとっていくのは簡単なことではないと思いますが、メーリングリストなどを積極的に活用し、会員の皆様のご協力のもと会務を遂行させていただきたいと思っております。ご協力よろしくお願いたします

(記 学術委員長 榊原伊織)